

「スパイス&ハーブ普及セミナー」(第7回)の開催について
(「食と香辛料の普及セミナー」)

25.8.8

公益財団法人
山崎香辛料振興財団

1. 趣旨

- (1) 我が国の食生活における香辛料の利用は、コショウやトウガラシ、カレー粉などに限られていました。
- (2) 食生活における外食利用の拡大などにより、様々な香辛料を巧みに使用した各国の様々な料理を食する機会が増え、またハーブティなどの提供する外食店も増加し、食生活において接する香辛料も幅広くなってきました。
- (3) このような中で、香辛料についてのそれぞれの特徴や使い方などの幅広い知識を身に着けて、より楽しく美味しい食生活の実現に資するために、香辛料の普及事業に取り組むこととしています。
- (4) 香辛料普及事業の一つとして、食と香辛料に関する様々な情報提供を行う食と香辛料の普及セミナーを開催します。

2. セミナーの概要

- (1) 日 時 平成25年10月23日(水) 13時30分から16時
- (2) 場 所 学士会館202会議室 千代田区神田錦町3-28
- (3) 講師等
 - 「これからの介護食品をめぐる論点整理の会の報告について」(仮題)
農林水産省食料産業局食品製造卸売課長 長井 俊彦氏
 - 「大人の食物アレルギーについて」(仮題)
独立行政法人国立病院機構 相模原病院
臨床研究センター 診断・治療薬開発研究室長 福富 友馬氏
- (4) 参加費 無料

3. その他

- (1) 参加希望者は氏名、所属、役職、連絡先(電話、メールアドレス)等を、財団事務局まで、メール又はFAXでお申し込みください。
- (2) 当日の会場での直接の参加はお断りします。事前申し込みが必要です。
- (3) 会場の都合で、定員100名になり次第、申込みを締め切りとします。

【参考】講演要旨

○「これからの介護食品をめぐる論点整理の会の報告について」（仮題）

農林水産省食料産業局食品製造卸売課長 長井 俊彦氏

【講演要旨】

農林水産省では、平成25年2月27日から「これからの介護食品をめぐる論点整理の会」（座長は公益社団法人日本フードスペシャリスト協会会長岩元睦夫氏）を開催し、介護食品にかかる様々な論点を議論してきました。7月9日に開催した第5回会合で、「これからの介護食品をめぐる論点」をとりまとめ公表しております。これらの報告を中心にお話を頂くこととしております。

○「大人の食物アレルギーについて」（仮題）

独立行政法人国立病院機構 相模原病院

臨床研究センター 診断・治療薬開発研究室長 福富 友馬氏

【講演要旨】

子供の食物アレルギーを巡っては、痛ましい事故の発生など、その対策が急がれています。一方、大人の方々については蕎麦アレルギーのある方の話などは耳にしますが、その様子についての情報が少ないのではないかと思います。今回は、「大人」の食物アレルギーについてのお話を頂くこととしております。

※講演要旨については、財団事務局が講演依頼などから整理しました。

担当:瀬戸

174-0054 板橋区宮本町 38-8

TEL03-3969-7023 FAX03-3969-7059

E-mail;kazuyoshi_seto@sbfoods.co.jp

URL;http://yamazakispace-promotionfdn.jp